

### 【今週の注目疾患】

#### 【麻しん】

2018年第41週に県内医療機関から6例の麻しんの届出があり、2018年の累計は15例となった。第41週に届け出られた6例には、いずれも第39週に届出のあった先行事例（初発事例）の医療機関外来受診時期に当該医療機関への滞在が確認されており、第39週から第41週までの届出は9例となっている。

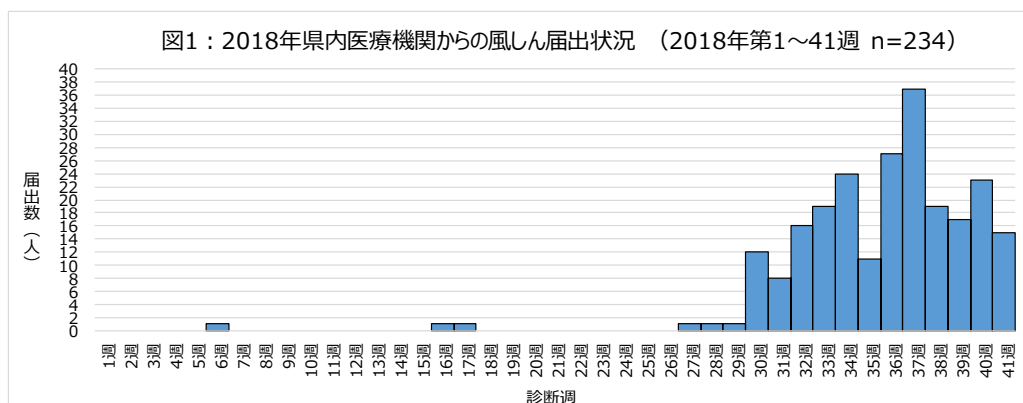
表：2018年千葉県における麻しん届出状況

| No. | 保健所 | 性別 | 年齢    | 病型            | 診断日    | 診断週 | 接種歴      |          | 遺伝子型 | 備考                     |
|-----|-----|----|-------|---------------|--------|-----|----------|----------|------|------------------------|
|     |     |    |       |               |        |     | 1回目 (年齢) | 2回目 (年齢) |      |                        |
| 1   | 印旛  | 男  | 20歳代  | 麻しん (検査診断例)   | 5月15日  | 20週 | 不明       | 不明       | B3   |                        |
| 2   | 印旛  | 女  | 10歳代  | 麻しん (検査診断例)   | 6月29日  | 26週 | 無        | 無        | D8   |                        |
| 3   | 松戸  | 男  | 30歳代  | 麻しん (検査診断例)   | 6月30日  | 26週 | 無        | 無        | D8   |                        |
| 4   | 安房  | 女  | 10歳未満 | 麻しん (検査診断例)   | 7月1日   | 26週 | 有        | 1 無      | 不明   |                        |
| 5   | 印旛  | 男  | 10歳未満 | 麻しん (検査診断例)   | 7月4日   | 27週 | 有        | 9 無      | D8   | No.2の弟                 |
| 6   | 印旛  | 男  | 10歳代  | 麻しん (検査診断例)   | 7月7日   | 27週 | 有        | 5 有 14   | D8   | No.2の兄                 |
| 7   | 松戸  | 女  | 10歳代  | 麻しん (検査診断例)   | 9月26日  | 39週 | 無        | 無        | B3   |                        |
| 8   | 松戸  | 女  | 20歳代  | 麻しん (検査診断例)   | 10月7日  | 40週 | 有        | 28 無     | B3   | No.7の医療機関受診時に当該医療機関に滞在 |
| 9   | 松戸  | 男  | 10歳未満 | 麻しん (検査診断例)   | 10月7日  | 40週 | 有        | 1 無      | B3   | No.7の医療機関受診時に当該医療機関に滞在 |
| 10  | 松戸  | 女  | 10歳未満 | 麻しん (検査診断例)   | 10月9日  | 41週 | 無        | 無        |      | No.7の医療機関受診時に当該医療機関に滞在 |
| 11  | 松戸  | 男  | 10歳未満 | 麻しん (検査診断例)   | 10月9日  | 41週 | 無        | 無        |      | No.7の医療機関受診時に当該医療機関に滞在 |
| 12  | 松戸  | 女  | 20歳代  | 麻しん (検査診断例)   | 10月11日 | 41週 | 有        | 27 不明    |      | No.7の医療機関受診時に当該医療機関に滞在 |
| 13  | 松戸  | 女  | 40歳代  | 修飾麻しん (検査診断例) | 10月12日 | 41週 | 不明       | 不明       |      | No.7の医療機関受診時に当該医療機関に滞在 |
| 14  | 松戸  | 女  | 30歳代  | 修飾麻しん (検査診断例) | 10月13日 | 41週 | 有        | 無        |      | No.7の医療機関受診時に当該医療機関に滞在 |
| 15  | 印旛  | 女  | 20歳代  | 麻しん (検査診断例)   | 10月14日 | 41週 | 有        | 不明       |      | No.7の医療機関受診時に当該医療機関に滞在 |

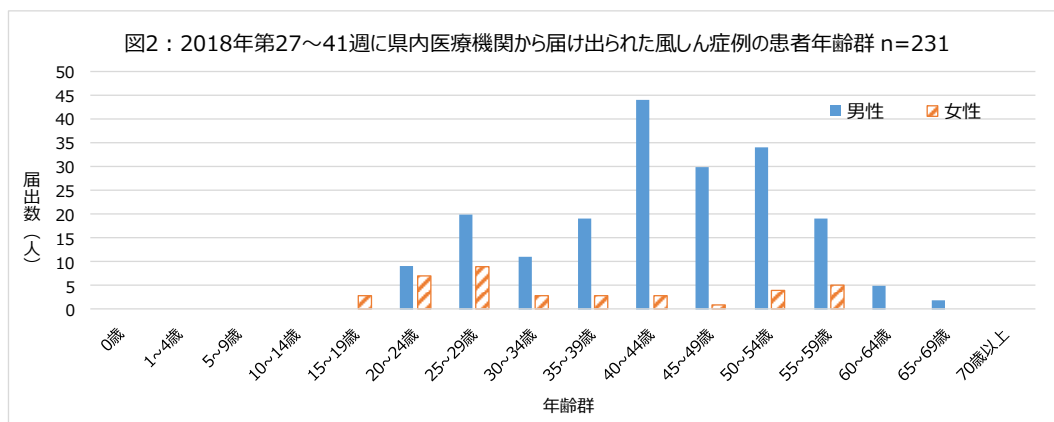
麻しんの感染力は非常に強く、空気感染により直接の接触がなくても空間の共有によって感染伝播が成立しうる。このため、麻しんを疑う症状が現れた場合は、医療機関を受診する前に医療機関に電話連絡でその旨を伝え、医療機関の指示に従った受診が必要である。また同様に周囲への感染を防ぐため、公共交通機関等の利用を避けることも重要である。麻しんはワクチンにより予防可能な疾患であり、2回の定期接種を受けることでリスクを最小限にすることが出来る。また、不特定多数と接触する職業等に従事する方は、麻しんを発症した場合、学校や職場等で感染を拡大させる恐れがあり、定期接種を2回受けていない場合や予防接種歴が不明な場合は、かかりつけ医などに相談の上、予防接種を検討しましょう。

#### 【風しん】

2018年第41週に県内医療機関から15例の風しんの届出があり、2018年の累計は234例となった。うち231例は第27週以降に届け出られた症例である。週当たりの届出は依然として多い状態が続いており、今後も最大限の注意が必要である（図1）。



第27週以降に届け出られた231例について、性別は男性193例(83.5%)、女性38例(16.5%)である。男性は40代(74例)の届出が最も多く、次いで50代(53例)、30代(30例)、20代(29例)と続く。女性は20代(16例)、50代(9例)が多い(図2)。



ワクチン接種歴は1回(9例)、2回(1例)、無し(54例)、不明(167例)であった。先天性風しん症候群の発生防止のため、特に、妊娠を希望される女性や抗体を保有しない妊婦と同居されている方、妊婦と接触する機会の多い方(医療従事者等)で、予防接種を必要回数受けていない場合は、かかりつけ医などに相談の上、抗体検査や予防接種を検討しましょう。なお、風しんの予防接種を受けていない方は、麻しんの予防接種も未実施の可能性が高いことから、麻しん風しん混合ワクチン(MRワクチン)の接種を検討しましょう。